

日治明治三十年五月廿五日

宇都宮商業會議所月報 第九拾號

票人告白

一商工業の進歩發達を促すべき事實又は法律命令
其他に商工業の發達を沮害する事情あらば速に
其狀況并に之に對する御意見等御一報あらんこ
とを望む求ひ成し申す所至らる奉ります。

一商工業に關し獎勵すべき習慣若くは矯正すべき
練習等御認めの場合は細大とも御報知あらん
英ことを望む

一地區内商工業組合の組織に關しては當所は出來
得る限り斡旋盡力すへし若し之れか組織の必要
英を認められたる場合は申出られたし

一地區内商工業組合にして總會又は役員會々場に
充つる爲め會議室の使用を望まるに向て對して
は無料にて貸與し且つ當所の事務に支障を來さ
ざる限り其事務をも補助すべし

一地區内商工業者各位にして商工業に關する事項
に付諸官廳其他に對し本會議所の照會又は紹介
を得んことを望まる場合は遠慮なく申出られ
たし

一本會議所は商工業者各位の時々來所高見を演述
調査研究の資料を供給せらるゝを切望す

一本會議所には官報、通商彙纂、商標公報、特許
公報、實用新案公報、山林公報、各地商業會議
所報告書其他商工業に關する各種統計及諸般の
有益ある圖書備付あり商工業者各位の隨時來所
閲覽あらんことを望む

宇都宮商業會議所

資本金貳百圓
株式會社 下野銀行



東京支店 東京市日本橋區横山町二丁目
電話浪花一八一番

下野國宇都宮市大工町

新石町支店 下野國真岡町

電話三四〇番

定期預金 六ヶ月以上年五分

別段當座預金 百圓二付日歩九厘

當座預金 百圓三付日歩八厘

貯蓄預金 年四分八厘

株式會社 宇都宮銀行

本店 東北東はるせ全完の械器
日丁壹町旭市宮都宇 開設の度再
館 榮光覽天 真写影館
店 光 真 写 電 主
番 吾 源 三 二 縣 山

●諸貸附、割引、為替、荷為替、代金取扱、
總務精々御便利ニ取扱可申候

行發日	十二月一日
廣告料	廿二字詰
一行金士錢◎倍	別廣告ハ三割増
約六ヶ月以上特	一行金八錢
印 刷 所	宇都宮一條町甲七番地 共社印刷所
編輯人	荒川義興
郵稅	一部金五厘
定價	壹部金參錢

英米と我國との生 計難比較

法學博士 添田壽一君

一、物價の高きこと

英米の物價は概して高きに居る物價の廉不廉が限
定せる收人を得る者に對する影響の大なるは言を
俟たず、我國に於ても亦近時漸く物價騰貴せりと
雖も未だ歐米の如く甚しきに至らざるは幸あり。

一、生計の程度高きこと

英米人は生計の程度一般に高く勞働者すら殆んど
我國中流相當の生活を爲し居るものあり、衣食住
の程度高きは萬人の好む處、普通人間の幸福亦此
に在りと雖も、其生計費に及ばず處從て大なるは
止むを得ざる處あり、我國の如き素より年々生計
の程度上進しつゝあるは疑ふ可かちずと雖も未だ
歐米と同日の論にあらず。

人を使ふ心得

△使ふは使はるゝなり 使はるゝは使ふありといふことがあるが實にさうである使はれねば使ふことは出來ぬ別の言葉を以てすれば使ふは使はるゝありと言ふ可きである使ふと使はるゝとは相持ちであつて使ふのは一方から見ると使はるゝのであり使はるゝのは一方から見ると使ふのである人は馬を使ひ牛を使ふ真に使ふのであつて使はるゝのであいやうである命する事を聞かねば鞭を打つ唯命是從はすのであるが馬や牛から見ると自ら野原に出でずして人に豆や草を取り寄せさする事にある小屋に引込んで居て食ふ事が出来る事にある馬も牛も唯働いて居るばかりでない必ず人に何かさるのである人は馬も牛を勝手にし得るやうであるが餘り勝手をすると馬も牛もさう動かす事が出來ぬガラクタ馬車の馬のやうに無暗で鞭つて駆けさせると瘠せ衰へて働けぬやうにある能く馬を働くには其面倒を見てやらねばあらぬ牛に重荷を負はすには牛飼自ら何程か荷を負はねばあらぬと言傳へて居るが事實でないにしても有りさうな事である

は頻りに自分を勵まされ尙ほ今度の働きの格別であると云つて何かを賜はる何度も罷めやうと思つたが何時も公より先駆けて恩賞を賜はり如何にしても罷める事が出来んなど清正の清正ある單に

勇將たるばかりでなく人を使ふ事を知つて居つたのである覺兵衛の如き腕利を使ふには尋常には行かなんだであらう主従上の關係の嚴る時代でも徒らに主人風を吹かせては事が面白く運ばなんだのである況して主従の關係の嚴でなく主でもあく従でもあく唯事務上との關係のみといふ有様では

前橋の聯合共進會

△一府十四縣の聯合 九月十七日より前橋市に開會せられたる聯合共進會は今春名古屋及福岡に開催せられたる聯合府縣共進會に對抗して關東東北産業の精華を集めて彼れを雲と疑ふ櫻花と見れば是れは錦を飾る紅楓とも見るべし元來關東府縣聯合共進會は明治十四年神奈川縣の主催以來今回は

英米人は自營自活各自獨立して毫も他人に依頼せず、又故あく他を顧みず、親子の間すら其財産は各別にして子にして一定の收入ある者にして親と同居する場合に相當の部屋料を支拂ものあり、况んや親類の如きは何等相扶助することあきを當どす。比等は東洋人の眼より見れは甚た不可思議

欲望は大**ある**尊ぶ

自獨立強ひ排斥すべからずとせば、只物價の暴騰を制して、殊に日用品の價を低廉にし、國民の營養を充分ならしめ、兼併等の弊を去りて貧富隔絶を甚たしからしめさざる策を講ずるの外あるべからず

なる行爲にして、亦極端冷酷の誹を免れずと雖も、我國の如く些少の事變に遭遇すれば先づ自力を以て之に處するの覺悟をあさず、直ちに親類に縋り他人に依頼し甚しきは恬として他に寄食して耻つて處るきに比すれば、尙優ること万々あり。他人に依頼するは頼まるゝ人の迷惑のみあらず、頼むる本人の爲めにもあらず、是等座食遊民の徒の爲めに受くる國家の損害は幾何ぞ。然れども英米人獨立の氣象は此等遊民を生せず大體に益する處大なる代りに輒また他に依頼せず又他を顧みざるが爲めに勢ひ却て生計難の傾を助成するを免れず。

四、財產不平均の甚しきこと

英米にては商工業の進歩發達に連れ、富の分配自然其平衡を失ひ、富者益々富み貧者益々貧するの傾あり、是亦富者以外に生計難を助長する一大原因あり。我國の如きは歐米と異あり、富者少すと共に餓死に瀕せる貧者少すときは經世者の注目に値する問題也。

以上列記するが如く、我國にては生計困難の程度未だ英米の如く甚たしからずと雖も、前記各事項は早晚我國にも襲來すべければ、他日必ず同様の困難に陥るに至るべきは豫想するに難からずされば、苟も濟世の志あるものは其未だ甚たしからざるに先ちて可成之が輕減策若くは豫防策を講せざる可からず而して其豫防法の最も大なるものは、力めて物價の昂騰を防ぎ貧富の隔絶を融合するに在る

欲望は大なる尊ぶ
中將一
欲望を制して所謂清貧に甘んずると云ふのは個人として素より美德に相違ないが左様何時も清貧でも困る派手にやる要もあるが一國は一國を代表する丈けの威嚴を有して居らねばあらぬ今日世界の競争場裡に立つ國民が「汁かけ飯と反古團扇」と満足して居たとするならば或は君子國の國民であると稱揚する者あきにしも非すたか要するに之は宋襄の仁たるを免かれあい愚圖々々してゐる中に國家は強者の餌食となり了するのみである人間の奮發心は全く其欲望より發し來るもので奮發の強弱は欲望の大小に比例するのが常である古人の語に「國を盜む賊は帝王となり財を盜む賊は俘囚となる」と言ふてあるが詰り欲望は的のやうなもので小さき目的を近くに懸けるのは愚で大きな目的を遠くに懸けるは賢者の事である強ち欲望を發揮したからとて不徳ある事では無い將來の偉大なる國民性を養成するには併せて欲望を極端まで發揮せしむるにあるコロンブス然りナポレオン然りセシルローブ亦然りでは無いか唯我輩は國民の飽くなれ我國特有の精神主義を遵守して而して後勇往邁進せんことを希望する果して然らは我國か世界に海軍國としてのみあらず雄大ある商業國として名を馳するに至るは期して俟つべきである（肝附海軍

第十三回目あるも東北五縣の加はりたるは今度が嚆矢にて殊に近頃農商務省令第三號にて道府縣は五箇年以後に非れば同種の物品に就き聯合府縣共進會を開設すること能はざる事とあり今後五年を経過せざれば其進會は何所にも開かれざる打留なる故主催地の群馬縣は非常の大奮發にて先頃未曾有ある水害を被りたるにも屈せず豫期の如く去月十七日より十一月十五日迄開會せらるゝに至れり△會場と建物 會場は三所に分ち設け主たる第一會場は清王寺町に設け面積二萬三千二百餘坪の地に農業蠶絲業林業鑛業水產業染色工業雜工業及特許品の各館及其等の附屬館にて其の本館は閉會後には尋常師範學校に利用するものと云第二會場は市の中中央ある連雀町に設け約七百七十坪の洋館にて此所は参考館とし聯合府縣の出品は此所に陳列し閉會後の建物は縣の物產陳列場に充つるといふ第三會場は市の西郊紅雲町に七千坪の地を占め此所は十一月一日より向ふ十一日間聯合府縣の馬匹共進會場に充つるあり其外に賣店は第一會場正門に至る通路の兩例に建て列ね總建坪數七百二十坪此所は聯合府縣のみあらず他の参考館に出品せる府縣の產物をも販賣す

△餘興と遊覽 元來群馬縣には世に上毛の三山と呼はるゝ榛名、赤城、妙義の峻峭奇拔ある山光と利根吾妻等の諸川の水光に加へて伊香保、河原湯四万、草津等の無數の温泉あり斯く遊覽地に富む上に今度の共進會は其等は遊覽に使する爲め前橋と高崎とより濱川町を經て伊香保温泉まで新たに電車と開通したるのみあらず共進會々場内にも夜間のイルミネーション華燈の秋草圓塗の臺灣館または正門前の噴水に妙義山の奇巖を擬したるなどあり尙會場内の私設餘興には不思議館鐵道電氣館ありまた會場外には第一餘興地に萬國動物園曲馬活動寫眞あり第二餘興地は教育動物園天女館あり會場の中央には奏樂堂あり東京より音樂隊を聘したるなど設備の用意周到を極む

關東商業聯合會

第1回

第五回關東商業會議所聯合會は去る六月高崎圖書館内に開會翌日閉會せられたるが參會々議所は水戸、栃木、前橋、川越、八王子、高崎、宇都宮の七ヶ所にして代表委員二十名、有志會員十五名、事務員六名の出席にて第一日(六日)は會長選舉(副會長反町惣裁君當選)に次て、議案全部を委員に附托し、委員は委員會を開くこと二回審議討究の上、第二日(七日)の聯合會に報告せるが聯合會は是認可決せり其決議は左の如し

建議書

(桜木商業會議所提出)

現行所得稅法ニハ所得稅調查委員ヲ設ケアリト雖モ營業稅法ニハ調査委員ニ關スル規定ナク爲ニト雖稅ノ公平ヲ失シ人民怨嗟ノ聲ヲ聞ケコトアルハ掩輪稅ヘカラナルノ事實ナリ蓋シ營業稅ノ課稅標準タシテ其實頗ル複雜ヲ極メ平素其土地ノ事情ニ通曉スル調査委員ヲシテ之ヲ調査セシムラカ如クニ付政府ニ建設スル所アリシモ未だ其實施フ見ルニラス因テ速ニ營業稅ニ就テモ所得稅同シク調查委員ノ制度ヲ設ケラレシコトヲ切望シテ已マス議所ヨリ成ル關東商業會議所聯合會ノ決議ニ依

議候也

右第三回關東商業會議所聯合會會長

高崎商業會議所會頭 小島 彌平

陳仕候

(桜木、高崎兩會議所提出案合併)

拜啓陳者今回宇都宮、栃木、水戸、前橋、八王子、川越、高崎七會議所ヨリ成ル關東商業會議所聯合會開會ニ際シ聯合會議所中ヨリ御所管内鐵道輸送上會上ニ關シ一二ノ希望相出候ニ付御参考ノ爲メ左ニ

近世に於ける理化學の進歩と經濟上の自由競争

他一定の休憩休止を設くべきこと等幾多の制限規定を設けんとする所以のものは其の由來する所寔

以てすれば未だ先進國と伍すへからざる位置に在るものにありては、當業者は勿論労働者に對ても非當初の獎勵自體を望まざるを得ず、然るに今や工場法を制定して工場職工の年齢を制限し就業時間を短縮せしめ、徹夜業を廢止せしめんとし其の近世に於ける理化學の進歩と經濟上の自由競争とは工業上に一大革新を促し來り、從來家庭に在りて平和ある手工業に從事したる女子をして漸く出園を離して市街地に集り機械の震動騒響の中或は塵埃粉末の飛散する所又は有害瓦斯の發生する場所に於て群集的工場生活に就かしむることゝあれり、而して工場主は營業上の競争に依りて、苟くも自己の生産を多量且つ安價あらしむる手段に付さきては苦心研究至らざるもく、從て勞銀の低廉する歸女幼少者を多數招募するのみあらず、之をして身體の耐へ得る限り勞働に從事せしむるが如きも亦操業上の競争に勝るゝを餘儀なくし、機械の運轉は無意識の間に之を餘儀なくし、機械の運動騒響の急は未だ工場主をして此の種の希望を實行せしむる迄の餘裕を與へざるもの多しに於てか工場の職工は就職後數月あらざるに或

工場法制定の由來

工業の發達に依り國富の増進を圖るには工業家をして自由に其の職工を使役し勤勉力行苟くも弛緩あからしむるを要す、特に帝國の如き其の富力を以てすれば未だ先進國と伍すへからざる位置に在るものにありては、當業者は勿論労働者に對ても非常の獎勵自體を望まざるを得ず、然るに今や工場法を制定して工場職工の年齢を制限し就業時間を短縮せしめ、徹夜業を廢止せしめんとし其の近世に於ける理化學の進歩と經濟上の自由競争とは工業上に一大革新を促し來り、從來家庭に在りて平和ある手工業に從事したる女子をして漸く出園を離して市街地に集り機械の震動騒響の中或は塵埃粉末の飛散する所又は有害瓦斯の發生する場所に於て群集的工場生活に就かしむることゝあれり、而して工場主は營業上の競争に依りて、苟くも自己の生産を多量且つ安價あらしむる手段に付さきては苦心研究至らざるもく、從て勞銀の低廉する歸女幼少者を多數招募するのみあらず、之をして身體の耐へ得る限り勞働に從事せしむるが如きも亦操業上の競争に勝るゝを餘儀なくし、機械の運動騒響の急は未だ工場主をして此の種の希望を實行せしむる迄の餘裕を與へざるもの多しに於てか工場の職工は就職後數月あらざるに或

其一巻小山驛、於ル東北本線ト兩毛及水戸兩線

トノ接續ニ關スル件ニテ御承知ノ通り同所ニ于ケ

一時間以上ヲ待ツノ不便有之右ハ特殊ノ事情ニ依リ此ノ如キ結果ヲ相生シ候モノハ有候ヘ其今少

シク都合好ク接續相成候ハ地方人民ノ便利不過之ト奉存候

其二ハ回數乘車券發賣ニ關スル件ニテ或ル區間ニ於テハ回數乘車券ノ發賣アルモ他ノ區間ニ於テハ

リ其發賣ナク之カ爲ニ地方人民ハ不便ヲ感スルコト少ナカラス現ニ前橋桐生間ノ如キ回數乘車券ノ發賣ナク

為ミニ高崎ノ商人ハ前橋迄乗車シ更ニ前橋ヨリ回乘車券ヲ利用シ居ルカ如キ其ノ途間ニ御座候就

間係府縣ハ互ニ境ヲ接シ甲縣ニテ検査ヲ舉ク

トノ如キ結果ヲ相生シ候モノハ有候ヘ其今少

シク都合好ク接續相成候ハ地方人民ノ便利不過之ト奉存候

之ト奉存候

現象ニシテ本件タル検査施行セラレサルトキハ誠ニ悦フハ誠ニ

リ此ノ如キ結果ヲ相生シ候モノハ有候ヘ其今少

シク都合好ク接續相成候ハ地方人民ノ便利不過之ト奉存候

其一巻小山驛、於ル東北本線ト兩毛及水戸兩線

トノ接續ニ關スル件ニテ御承知ノ通り同所ニ于ケ

一時間以上ヲ待ツノ不便有之右ハ特殊ノ事情ニ依リ此ノ如キ結果ヲ相生シ候モノハ有候ヘ其今少

字都宮物價

(四十三年) △八下落

タムラヲ(新)
カムサツカ

100-1000
100-1000
100-1000

五、
五、
000

一、三〇〇

名立物名稱

九月

比
較

干
瓢
百
丘

A 野
車 州
唐 產

二六、四〇〇

一八、五〇

七、九〇

都官商業會議所月報

明治三十四年十月四日
第3種便郵物認可

日五廿月十年三十四治明

〔日四十月六七精治明〕
〔可認物便郵種三第〕

味干石馬牛麪土炭石麥木
レシガ
セメント
嗜飴材
類砂
油炭糠材
人造肥料
其他肥料
豆粕肥料
海藻肥料
葉養料
和洋紙
綿絲糸
生綿
織物
綿絲糸
生綿
紗子
各物
鹽
洋
酒糖
鹽粉
穀
麥米
茶和
醬
鮮果
甘
漆
陶
鐵
鍛
食
麥
米
品

元宝	八六六一	元究二四三西	五元二二一七	二五七二二一四	三三一	二九二一	一〇八	一〇八
毛一元三	二三三一三	五元六六四	三七六三〇七三一	四六三八八二〇八八六	元三一六九一	二七二	云六	三三一
三元六	六七三一	九八三七四	云九三二七六一	一四七三三二五	一一三八一	元六	二三	一八三
四五一	一九九三	一九九一	一五八二二七	一四七三三二五	一一三八一	元六	二三	一八三
三七一	一九九三	一九九一	一五八二二七	一四七三三二五	一一三八一	元六	二三	一八三
四五一	一九九三	一九九一	一五八二二七	一四七三三二五	一一三八一	元六	二三	一八三
三七一	一九九三	一九九一	一五八二二七	一四七三三二五	一一三八一	元六	二三	一八三
四五一	一九九三	一九九一	一五八二二七	一四七三三二五	一一三八一	元六	二三	一八三
三七一	一九九三	一九九一	一五八二二七	一四七三三二五	一一三八一	元六	二三	一八三

宇都宮驛發着貨物調查表

〔印有九月〕

着

其疊	合計	八七	九九	七三	一、五七	一、四七	一、五
貸出	四六	三六	一、〇六	八、七九	六、〇三	二、七九	一、二
諸預金	二九	二九	一、九	二、五九	一、五九	一、五九	一、二
金銀有高	三三	三三	一、九四	增三	五七		

九月中の市内金融

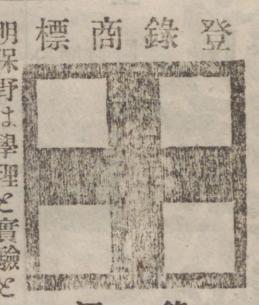
秋季肥料及冬物仕入季節あるを以て商況幾分活氣
を帶び加ふるに月末地租、所傳稅の納期に當りし
より相當資金の移動あり小縦りの狀況を呈した
りき
市各銀行(農工銀行を含ます)資金聚散高及月末金
銀有高左の如し

本年九月	前年九月	比
八七	九九	七三
二九	二九	一九
二、五九	二、五九	一九
三三	三三	一九四

較

本年九月	前年九月	比
二、五九	二、五九	一九
二、九	二、九	一九
二、五九	二、五九	一九
三三	三三	一九四

較



酒 明保野

明保野は學理と實驗とに依て醸造したる酒質醇良
は深く愛顧諸君に謹謝する所なり將來益々酒質を
改良に努むへし希くは倍舊の御引立あらんことを
敬白

明保野は學理と實驗とに依て醸造したる酒質醇良
は深く愛顧諸君に謹謝する所なり將來益々酒質を
改良に努むへし希くは倍舊の御引立あらんことを
敬白

矢嘴のルーボヤービ干縣三笠軒

軒便洋食

壹品十三錢均
番五六話電
市師曲
字都宮
食好室
すまめあ堂

日五廿月十年三十四治明

〔日四十月六七精治明〕
〔可認物便郵種三第〕

國內商業は内地人の多數集團せる數個の都會を除
けは常設の店舗を設くるもの多く今猶物々交換の
遺習を存し取引は市場に於て之を行ふを例どし市
に由るし市場は其數百餘を算し毎月六回開市す
集合する者は附近數里の者あれども大市場に在り
ては十數里の遠きより来るものあり之等は大抵多
少に拘らず自己の製品を持參し之を販賣して得た
る金錢を以て其の希望の物品を購ふを例ど

▲商業

二三百年前迄は相當の發達を爲し來れるが現今に
於ては非常に衰頽し殆んど見るべきものなし
イ、織物 織物は到る所に製織せられ殊に綿布は
全羅慶尙の各南北四道に綿布は江原及平安慶尙の
各南北道に麻布は咸鏡忠清各南北道最盛にして孰
れも白無地もののみあり織機はイザリ機を用ひ製
織に多數の日子を要し且其用具及び仕上等頗る粗雑
あり併し其產額は數百万圓に達す
口、陶磁器 同品亦織物と同しく到る所に製出す
るも土器を主とし石器に次ぐ共に粗惡なる日用品
にして產額少し
ハ、製紙 製紙業は慶尙北道慶州、慶尙南道晋州、
全羅北道金州の地方最盛にして白紙莊紙角紙の三
種あり原料は總て楮皮を以てす產額約平万圓あり
二、酒造 朝鮮酒は總て生麥を以て製せる麵子の
媒合に因り醸造し藥酒濁酒燒酒等の種類あり產額
百七八十万石あれど多くは自家製造にして日本の
如く醸造販賣専門の者稀あり

命長ければ耻多しがいふ人もあるけれども又一方
には命あつての物だねともいふて長命は誰も望む
所である而も此長短といふことは比數の上の話で
あつて五十歳のものは三三十歳の者に比ぶれば長
いけれども百歳のものに比ぶれば短い十歳のもの
も三三十歳のものに比ぶれば短いけれども一歳の
ものに比ぶれば長い要是事業の多く出來たか出來
ぬかに歸じてしまふ

然るに此命を長くするについて一番の邪魔にある
ものは何であるかと云へば雜念の爲に體をそこな
ふため命を短くするやうにいふものあれど私の
思ふにはさうであるいかに仕事に骨折つてもその
ために身を弱くするよりは雜念の爲に體をそこな
ふとの方が多い雜念とは過去につけてくようく
思うたり行未について取越苦勞をしたり現在の地
位に不平をあらべると等である私共は之をさけて

重要事項
合計 三百八十七件

重要事項
合計 三百八十七件

一字都富警察署より石炭石油に關する調査嘱託を
受け回答す(九月三日)
第十四師團經理部へ白米大麥挽割麥稈干草の價
格を調査回報す(九月五日)
岐阜商業會議所より傘販賣業者及製造業者の氏
名回報方照會所より回答す(九月六日)
農商務省商務局長より大阪商業會議所主催第二
回全國荷造共進會出品勧誘方に付通牒に接す(九
月七日)
農商務次官より特許に關する周知方通牒に接
す(九月十二日)
高崎商業會議所より十月六日第五回關東商業會
議所聯合會開會の通知を受けたるに付役員會を開
き提出議案及出席委員を選定す(九月廿四日)
高崎商業會議所へ第五回關東商業會議所聯合會
提議案及出席員を通じて回答す(九月廿三日)
静岡商業會議所へ支障あり事務員協議會缺席の
旨通知す(九月廿七日)
本年八月中の市内金融状況を調査す
本年八月中の市内諸物價及商品聚散狀況を調査

忠實に自分の現在のつどめに盡さねばならぬ。全
野に出て見よ野菊がいかに麗はしくさいてをる
ぬけれども彼等はそれを知つてをるか知らずにを
るがにかく平氣に麗はしくさき匂ふてをる私共
に至り、北緯三十三度四十六分に起り四十三度二
分に盡く、其廣袤約九萬平方哩。

亦かやうでありたいと思ふ經文の中に愛おければ
則ち壽長しと仰せられてある私は常に金言である
と思ふてをります



下野倉庫株式會社

宇都宮市川向町

大電話番一四八番

貨物、保管、荷爲取組

關澤商店列館



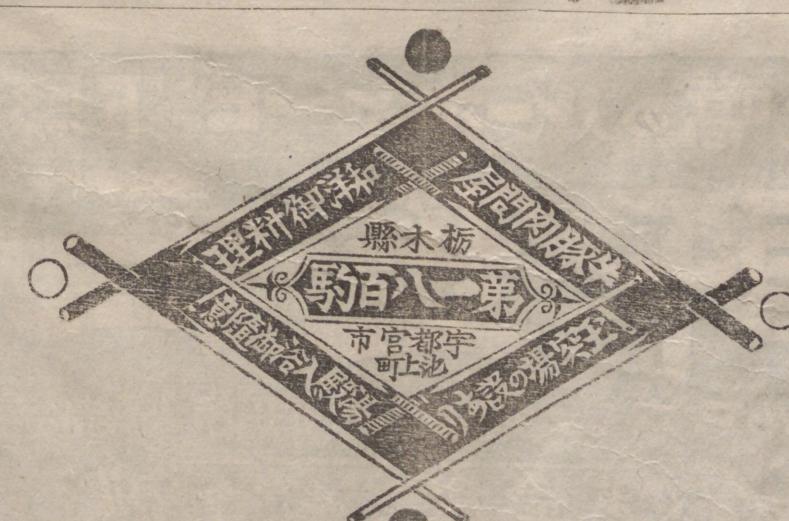
菊の友は原料を
精撰し學理を應
用し最も斬新な
釀造方法にし

參拾金本店 宇都宮市宿郷町三番地
支店 東京府北住中組五八五番地
電話二〇七番

天子野製紙株會社

電話下谷一八八三番

和洋御料理及天麩羅原料
は元濱方と特約日々新鮮
のものを選み直輸入風味
と衛生を重んじ御手軽と
迅速は最も第一の特色



番六百七 番二百二 電話

内外各種肥料

天

手塚 豊吉

電略(ニツカ)又ハ(テ)

宇都宮市上河原町

牛肉の原料は有名なる神
戸米澤豚肉は海外より特
種の者を選み品質精良價
格低廉衛生經濟富國強兵
に缺可らざる日常食品の親玉

●大阪硫曹株式會社製品特約販賣

●各種取扱へ有之候ニ付御用命奉願上候
●見本ハ御一報次第ニ早速御送可申上候

別當段座期預預金年步一九五
宇都宮市大工町五番地

電略(ニツカ)又ハ(テ)

株式寶積寺銀行字都宮支店

諸貸附割引爲替荷爲替代金取立確實ヲ旨トシ精々御便利ニ取扱申候

電話三五番 電略(ホウ)

分

營業品目

藥品賣藥醫療器械一宇都宮市馬場町
理化學器械一式
寫真器械附屬一式
コンデンスマイルク特約店

木村作次郎
木村支店
宇都宮市石町
針
宇都宮市石町
上濱吉
電話三三番
大谷石材販賣
大谷石商會
宇都宮市川向町停車場前

大谷石材販賣
本問屋坂本
石材
電話四〇八番
廣告

光力電燈より光強し
アセチリン瓦斯
石油ニ優
光料カーバイト
其他機具一式
御注文ニ應シ取付其他点燈迄一切請負可申候
一報次第店員出張萬事御協議可申候
仲

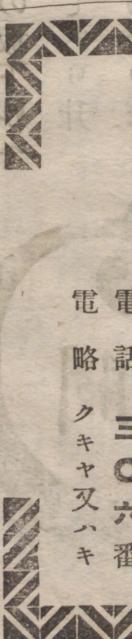
肥料
藍
麻
苧
繩

宇都宮市本郷町廿八番地

商號久喜屋

福田恒吉

電話三〇六番
電略タキヤ又ハキ



諸建築木材供給受負
諸木材廉價販賣
諸建築工事請負業
陸續御用命奉願候

業務擴張ノ爲メ從來ノ建具類賣場狹隘ヲ感シ看町通ニ移轉仕候條

二荒山神社

宇都宮市千手町
洋紙卸商
上油屋紙店
相湯直三郎
電話四〇〇番
宇都宮市日野町
辛都賀屋本找店
條
電話一三八番
宇都宮市本郷町廿八番地
商號久喜屋

●海陸產肥料各種
●入山石炭各驛一手販賣
●好間石炭各驛一手販賣
●無煙炭各種大販賣
有紙、土佐、駿河、石見、美作等ノ產紙ハ悉ク全地直輸入ニ付中介地タル東京若クハ大坂ノ手ヲカラ
ス故ニ兩都ノ相場ニ相變メ可申候。洋紙モ舶來紙ヲ始メ内地各製造會社ノ撰定ニ係ルモノ一切取揃有
之候ニ付和洋共出精販賣可仕候間御用命奉願上候

宇都宮市石町
上濱吉
電話三三番
大谷石材販賣
大谷石商會
宇都宮市川向町停車場前

光力電燈より光強し
アセチリン瓦斯
石油ニ優
光料カーバイト
其他機具一式
御注文ニ應シ取付其他点燈迄一切請負可申候
一報次第店員出張萬事御協議可申候
仲

